

海を照らす灯台のなかまたち（3）

～見舞埼灯台（みまいさきとうだい）～

見舞埼灯台は小型の沿岸灯台です。

県道のすぐ脇に建っているのですが、到達は困難ではなさそうですが、宇和島海上保安部では、

「灯台へ陸から行って写真を撮ったりするのは、道も狭く、険しいところもあるので、無



理ではないでしょうか」ということで、今回の見舞埼灯台についても、伊方町二名津在住の阿部さんに色々お聞きしました。

灯台へは、国道197号線より県道255号線を二名津から泊の港まで約2km、さらに灯台まで約1.5km程度の距離のようですが、なかなかどうしてクネクネ道となり、岬先端付近の道路脇に灯台は建っています。

灯台の周りは釣り人の車だらけ、駐車場化しています。

釣り人は、灯台から下って磯釣りを楽しまれ、この時季ハマチが上がっているらしい。

県道は舗装されていますが、途中分岐があり国道197号線に戻るのに迷いそうだと教えてくれました。

見舞埼周辺図



見舞埼灯台付近画像



見舞埼灯台は、デザインがなかなか感じの良い灯台です。

第六管区海上保安本部は、瀬戸内海、宇和海が担任水域ですが、そのうち、佐田岬半島の瀬戸内海側は松山海上保安部、宇和海側が宇和島海上保安部の管轄なのだそうで、佐田岬灯台も見舞埼灯台同様に松山海上保安部の範囲だとか。

○見舞埼灯台要項

所在地	愛媛県西宇和郡伊方町見舞埼		
塗色・構造	白色、塔形		
灯質	等明暗白光 明3秒に暗3秒		
光達距離	8海里（約15km）		
高さ	地上から建造物の頂部まで	10.0m	
	平均水面上から灯火まで	73.0m	
	地上から灯火まで	9.95m	
点灯年月日	昭和51年10月15日		

★「大八車」No.217（令和2年2月10日発行）掲載分